

放課後等デイサービス「プルミエキッズ1st」評価結果

改善内容・改善目標

公表：令和5年12月11日

	チェック項目	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	いつでも体をのびのびと動かせるような環境設定を心掛けてスペースの確保を行います。
	2 職員の配置数は適切であるか	人員配置基準に基づいた人数を確保しています。
	3 事業所の設備について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	事業所玄関前階段のバリアフリー化はなかなか難しいですが、手洗い場に踏み台を設置したり、フロアには段差がないようにしています。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	絵カードや写真等を用いながら、視覚的に分かりやすく表示を行います。
	5 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	保護者様からの回答内容は真摯に受け止め、今後の業務改善につなげます。
	6 この自己評価結果を、事業所の開放やホームページ等で公開しているか	今年7月の開所の為、今回が初めての評価となり結果や改善の内容は事業所内に掲示をし、ホームページ上でも公開を行っていきます。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7月の開所後、まだ外部評価は行っていない為、今後取り入れていきます。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	社外研修は内容や日程を検討して出来る限り参加をし、社内研修も定期的に行っていく。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	相談支援員の方や保護者様と話をしながら、適切な支援内容を作成し、計画書作りを行う。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	発達センター等の検査結果や相談支援員の方からの情報を参考にしていきます。

適切な支援提供

11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	職員一人一人が自分の意見を出し合いながら、全員でプログラムを計画します。
12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	研修等で学んだ事を取り入れてみたり、インターネットやメディアからの情報を参考にしながら、バリエーションを増やすよう心掛けます。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	活動時間や年齢(学年)ごとに内容を考え、集団活動の中でも個々の課題に取り組めるように配慮をします。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	支援内容に偏りがないように気を付けながら、計画書を作成していきます。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	出勤後には必ず当日の動きの確認を行います。また、日中で変更があった際もすぐに伝え合うようにします。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	支援中に伝えるべき事はその都度伝えたり、支援終了後も1日の振り返りを必ず行います。出来ない場合は、翌日の朝に行います。
17	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	日々、支援後には記録をとり、気になる事や気付き等があれば伝え合いながら翌日の支援に繋がります。
18	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6ヶ月ごとに相談支援員の方や保護者様とのモニタリングを行い、お子様の現状にあった支援計画書を立案していきます(7月開所の為、令和6年1月からモニタリング予定です)
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	基本的な日常生活動作や自立支援を支援するための活動、創作活動・余暇活動などで成功体験を積んだり、表現することを味わえるように支援を行います。
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者が参加をしています。
21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	下校時間の確認不足によるトラブルが8月に起きてしまったので、今後は同じことを繰り返さないよう原因を追究し、それに対する改善策をしっかりと職員間で話し合います。お迎え時間は入念に確認をとります。

関係機関や保護者との連携

22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	今現在は対象者はいませんが、今後対象の方を受け入れる際にはきちんと整えていきます。
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	情報共有が必要な場合は連絡をとり、支援等について参考にします。
24	学校を卒業し、放課後デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7月に開所したばかりで今年度はまだ対象者はいませんが、対象者がいる場合はしっかりと情報交換を行います。
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けいるか	研修には積極的に参加をして、支援内容や職員の資質向上を図ります。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や障がいのない子どもと活動する機会があるか	障がいのない子どもさんと一緒に活動する機会はありませんが、事業所内での定期的な交流は初めて出会うお友達との新鮮な体験のひとつとなっています。
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	現在、参加できていませんが、これから参加していきたいです。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	毎日の送迎の際には必ず様子を伝えたり、保護者様が話しやすい雰囲気づくりを行いながら、共通理解が持てるよう心掛けています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	面談の他に連絡帳への記載や、送迎時等に相談を受けた際には対応・助言を行うように心がけています。
30	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	契約の際にゆっくりと時間をとって、ひとつずつ丁寧に説明を行います。
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	保護者様からの相談等は親身に応じ、こちらに出来る支援を考えたり、少しでも保護者様の負担が和らぐような対応を心掛けています。

保護者への説明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	父母の会・保護者会などは行っていませんが、今後検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	相談や申し入れがあった際はすぐに対応をし、出来る限り最大限の支援や提案を行います。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	保護者様にはお便りやブログ、手紙等を使いながらこまめに発信します。 また、子どもたちへ行事や活動の内容を伝える際は、イラストや写真を多く取り入れながら、分かりやすい言葉で端的に伝えます。
	35	個人情報に十分配慮しているか	書類等に関しては必ず鍵付きの棚へ収納し、第三者の方と話す際は特に気をつけます。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	分かりやすく伝えると同時に、相手の方の表情や行動を見ながら、きちんと伝わっているかどうかを確認しながら話すように心掛けます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	事業所周辺の方と挨拶を交わしたり、話す機会はよくありますが、事業所に招いての行事は行えていません。今後検討していきます。
	非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか
39		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	訓練内の役割分担(職員)を毎回ローテーションさせて、誰でも対応できるようにします。 また、近隣の避難場所へ実際に行って、直接確認します。
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	社内・社外と定期的に研修に参加しながら、全職員が自分自身の行動や発言を振り返るようにします。
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定をし、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、児童発達支援計画書に記載しているか	現在、身体拘束を行うことはありませんが 必要がある場合には、切迫性・代替性・一時性であることを条件とし、緊急やむを得ない場合に該当するかどうかを組織全体で判断をし、慎重に対応していきます。
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	保護者様から細かく教えてもらったり、指示書に従った対応を行っています。

	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7月からの開所で事例数はまだないが、今後も小さな事例があっても職員全員で共有していきます。
--	-------------------------------	---